



白山市議会議員

てらこし和洋

白山市議会通信

2024年 11月号

秋が深まる今日この頃、貴台始めご家族の皆様方におかれましては、益々ご清祥にてお過ごしのこととお慶びを申し上げます。

さて、正月の能登地方の地震、さらに8月の豪雨災害など、能登地方の現状を目にするにつれ、心が痛むばかりであります。これまでの日常を取り戻してほしいと思うばかりであります。

石破新総理の誕生の中、外交や社会保障の問題等、山積する課題の中、日本の発展、国民に寄添う政策実現のため邁進して頂きたいと思っております。

その中で、白山市は、東洋経済新報社の「住みよさランキング」、宝島社の「住みたい田舎ベストランキング」、大東建託の「街の住みこちランキング」において、全国的に高い評価が続いています。

加えて、ユネスコ世界ジオパークのPRやトレインパーク白山の開場効果など、全国に対し更なる知名度の向上を目指します。

市行政としては、金沢市を中心とした連携中枢都市圏形成に係る取組みと、第二次白山市総合計画が後期に入って来ている中、健康・笑顔・元気をキーワードに人生百年時代に向かい、SDGsの理念である誰一人取り残さない施策の充実を進めてまいります。

今、政治とカネの問題から、政治不信が広がっています。真摯な政治家が少なくなっているのではないのでしょうか、悲しい限りであります。

国や全国のどこの自治体でも、高飛車で高慢な

態度で議員を特権階級と思い、自己中心主義の考えと行動が目立つ議員がいる昨今、住民の奉仕者としての自覚が足りないように思います。

来年2月下旬に行われる白山市議会議員選挙におきまして、次期選挙の出馬に対し、地元日向町内始め館畑地区の皆様方からの推薦を頂きました。心から感謝申し上げます。

この不透明感の時代、目まぐるしく変わる時代への対応の中、議員生活の経験値が問われると思っております。私自身これまでの議員生活の経験を最大限に発揮し市民の皆様への負託に応える施策の充実や新しい社会生活に対応するような施策を訴えていきたいと思っております。

私自身は軸足が市民であることを忘れずに、声なき声を大事にしながら、人間力を磨き、夢と希望と努力することが報われ、安心して暮らせる安全なるまちづくりの推進を図り、皆様方から市政に対するご意見を頂戴し市民の負託に応えていきたいと思っております。

今後とも、さらなるご指導ご鞭撻ご叱咤を賜りますようお願いを申しあげ、時節柄、貴台始めご家族皆様方のご健康とご多幸を心よりご祈念申し上げご挨拶といたします。



一般質問 市政に意見する

てらこし和洋の活動報告

7月22日
ヴァインセドル白山
田村市長表敬訪問

7月25日
総務企画委員会の視察
吉野工芸の里の活性化のため
足立美術館にて

7月31日
議会運営委員会の視察
議会改革の研修、北名古屋市の
議場にて

9月28日
神奈川大学宮後会石川県支部会長
に就任



てらこし和洋の一般質問 (令和6年9月13日 一般質問)

てらこしの視点→水害の避難

Q1 内水ハザードマップと洪水ハザードマップの配布は

質問 内水氾濫の「内水ハザードマップ」と小規模河川の氾濫を加えた「洪水ハザードマップ」の公表時期は。

答え 内水及び小規模河川を含めた総合的な水害ハザードマップを現在作成中で、今年度末まで市ホームページに掲載し、全戸配布する。

質問 ハザードマップに、町内表示の記載と地図の縮尺を拡大する必要があるが、考えは。

答え 町名、公共施設名等を表示する予定、縮尺は国の基準で考えているが、適切に対応したい。

てらこしの視点→世界ジオパークの推進

Q2 道の駅「しらやまさん」の賑わいは

質問 7月から8月の子供達の夏休み期間中、河原に降り水遊びができるよう、草刈りの徹底を国土交通省にお願いすべき。

答え 草刈りは例年6月と9月頃の年2回実施している。草刈りの時期については国土交通省と相談しながら実施する。また、河原での石の観察など行えるよう、国土交通省と連携して行く。

質問 ジオビューパネル看板が、草に覆われ見えない。また、色あせているので修繕を求める。さらに、市内のビュースポットパネルを計画的に修繕すべきである。

答え 市内の、ビュースポットに設置してある解説看板27基、展望を示すビュー看板14期設置している。例年5基程度更新しているが、ユネスコからの指摘から開設看板を含む16基を早めに更新する。



▲「道の駅しらやまさん」から古宮公園を望む

てらこしの視点→交流人口の拡大

Q3 二地域居住を促進せよ

質問 二地域居住等促進の制度利用は。

答え 地域の賑わいや創出や関係人口の増加につなげるため、県と調整を進める。

質問 全国二地域居住等促進協議会への加入は。

答え 二地域居住促進に係る他市町の施策や事例の情報共有もできるので、全国二地域居住促進協議会への加入に向けて手続きを進める。

てらこしの視点→子ども達の教育環境

Q4 広陽小学校と明光小学校の通学区域の見直しは。

質問 明光小学校は、将来、空き教室が発生するが、いつか。

答え 令和12年度に2クラス減の15クラスになると推計している。

質問 広陽小学校で将来教室不足が予測されるが、通学区域の見直しが必要ではないか。

答え 教室不足とならないよう増改築工事を実施するので、通学区域の見直しは考えていない。

質問 通学区域の見直しは、地域住民・保護者などのアンケート実施や意見を聴く機会の設定が必要である。通学区域変更のスケジュール設定も含めての考えは。

答え 教室不足以外の理由で、地域で通学区域変更の意向があれば、地域の皆様の理解が得られるよう、細やかな対応のできるスケジュール設定等について検討して行く。



▲明光小学校



▲広陽小学校

*詳細は白山市議会のホームページの会議録や白山市議会だよりをご覧ください。*てらこし和洋通信の印刷費の一部は政務活動費を充当しています。

てらこし和洋のプロフィール

昭和33年3月4日生まれ
昭和48年3月 白山市立鶴来中学校卒業
昭和51年3月 県立金沢錦丘高等学校卒業
昭和55年3月 神奈川大学経済学科卒業
平成7年4月～ 旧鶴来町議会議員
平成17年3月～ 白山市議会議員
平成26年3月～27年3月 白山市議会議長(第10代)
令和3年2月 白山市議会議員当選(通算8期目)

◎てらこし和洋の役職

●白山市サッカー協会会長 ●白山市相撲連盟会長 ●石川県フィンランド友好協会会長代行 ●石川県サッカー振興議員連盟会長 ●クレイングラウンドゴルフクラブ会長 ●神奈川大学宮後会(同窓会)石川県支部会長 ●錦丘高校同窓会代表幹事 ●白山市日中友好協会理事長 ●石川県日中友好協会副理事長 ●元秋田犬保存会石川県支部長 ●石川県支部長 ●名誉会長

◎公的役職

●白山市自衛隊募集相談員 ●石川縣市町議会砂防事業促進研究会理事長 ●一般県道松本木津線及び白山市道米永松本線道路整備促進期成同盟会副会長

議会での役職 ●議会運営委員会委員長 ●白山野々市広域事務組合監査委員 ●高橋川改修促進期成同盟会監事

てらこし 和洋 後援会事務所
白山市議会議員 寺越 和洋 後援会事務所 〒920-2146 白山市日向町和110番地
TEL・FAX 076-272-2789
●E-mail terakos@asagaotv.ne.jp ●メールアドレス terakoshikazu@docomo.ne.jp
●メールアドレス terakoshikazu@gmail.com ●携帯電話 090-7088-0000